

1 単元名 Program 6 由紀のイギリス旅行

2 単元について

(1) 単元観

本単元は、由紀が夏休みに英語の本場であるイギリスへホームステイに行き、ホストファミリーのジュディにロンドン市内を案内してもらうという内容である。また、ジュディが友人のマットを紹介し、シャーロック・ホームズについて話題にする設定で、初めて自分や相手以外の人についての表現を学習する。本単元に至るまでは、日本にいる由紀たちがアメリカからの留学生のマイクやカナダ出身のALTのウッド先生、インド人の友人のバルーからそれぞれの国についての話を聞いたり、由紀たちが訪れた国際フードフェスティバルで本場のカレーや韓国料理を味ったりする形で外国に関する情報を紹介している。そして、本単元で初めて、実際に外国に行った由紀の目を通してイギリスのロンドン市内のことを紹介している。ロンドンは、2012年にオリンピックが開催されたことで生徒たちにも有名である。また、日本の中学生がよく知っている「名探偵コナン」と有名な探偵小説「シャーロック・ホームズシリーズ」の作者との関係を知ることにより、イギリスへの興味や親近感を深める機会としたい。

①言語活動の観点から

本単元では、ロンドンでの由紀やジュディ、マットの対話を通して、学習指導要領で挙げられている「言語活動の取扱い」の[言語の働きの例]の中の「c 情報を伝える・説明する」ことができるようにさせたい。Listening活動を通して、一人称・二人称・三人称単数現在形の文の違いに気づかせて導入し、身近な場面を設定して十分口頭練習したあと、ゲーム的要素を利用したspeaking活動やwriting活動で定着につなげていきたい。reading活動では、1語読みやスラッシュ読み、配役読みなどの音読を通して、本文の内容を理解させたい。これらの四つの活動を通して、自分や相手以外の人を表現する活動へつなげていきたい。

②言語材料の観点から

本単元では、三人称単数現在形の平叙文、疑問文とその応答、否定文を学習する。三人称単数現在形の表現は日本人にはなかなか定着しない項目であり、中学生にとって英語でつまづくきっかけになる項目である。そのため、既習の一人称、二人称の文と比較して音声から導入し、三人称の文には一般動詞に「ス(ズ)(イズ)」がつくことに気づかせ、さらに文字「s(es)」で示すことで徹底を図りたい。また、三単現のs(es)のつけ方や発音については、ワークシートを活用して定着させたい。三人称単数現在形の疑問文や否定文は、既習のbe動詞や一般動詞の疑問文や否定文の復習から入り、「Do/don't」が「Does/doesn't」になり、動詞は原形になることを一人称・二人称の英文と三人称の英文を比較することによって強調したい。

③文化的事項の観点から

本単元では、由紀がイギリスへホームステイに行き、ロンドン市内の地下鉄を体験し、シャーロック・ホームズ博物館を訪れるという内容である。日本の漫画「名探偵コナン」が、「シャーロック・ホームズシリーズ」の作者であるコナン・ドイルに由来することや、漫画の主人公たちが住む「米花町（べいかちょう）」がシャーロック・ホームズが住むとされているロンドンの「ベーカー街」に由来することなど興味のある内容である。また、ロンドンが地下鉄の発祥の地であることやtubeと呼ばれる由縁についてふれ、さらにロンドンに対する関心を深めさせたい。自国以外の国について興味をもつことは自分の視野を広げる意味で非常に重要なことである。また、他の国と比較することにより、自国の文化について考える機会とさせたい。

(2) 生徒の実態

○年○組は、素直で明るい雰囲気、積極的な発表も多い。ペアワークやグループ活動にも意欲的に取り組み、互いを認め合い、助け合うあたたかさがある。英語に対して苦手意識をもつ生徒がいるが、周りの姿勢やはたらきかけにより諸活動に前向きに取り組んでいる。

①実態調査 調査実施数 男子○○名 女子○○名 計○○名

- | | |
|---|---|
| 1 | 英語の授業で好きな活動は何ですか。(複数回答)
ゲーム(○○名) 会話(○名) 英語を聞く(○名) 英語を書く(○名)
英文を読む(○名) |
| 2 | 英語の授業で苦手な活動は何ですか。
英語を書く(○○名) 英文を読む(○○名) 会話(○名) 英文を聞く(○名) |
| 3 | イギリスに行ってみたいですか。
・はい(○○名) ・いいえ(○名) |
| 4 | ロンドンを知っていますか。
・はい(○○名) →どんなことを知っていますか。
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> オリンピック, ビッグベン, 本初子午線, エリザベス女王
 シャーロック・ホームズ, ベーカーストリート </div> ・いいえ(9名) |
| 5 | 日本の漫画「名探偵コナン」を知っていますか。
・はい(○名) ・いいえ(○名) |
| 6 | 探偵小説「シャーロック・ホームズシリーズ」を知っていますか。
・はい(○○名)
→作者コナン・ドイルを知っていますか。・はい(○○名)・いいえ(○○名)
・いいえ(○名) |
| 7 | 日本語に合う英文になるように【 】から適する語を選びなさい。
(1) 私は、生徒です。 I (am) a student. (正答○○名)
(2) あなたは、サッカーファンです。 You (are) a soccer fan. (正答○○名)
(3) 彼は、先生です。 He (is) a teacher. (正答○○名)
(4) 彼女は、由紀です。 She (is) Yuki. (正答○○名)
(5) これは、私のペンです。 This (is) my pen. (正答○○名)
(6) 私は、野球が好きです。 I (like) baseball. (正答○○名) |

- (7) あなたには、弟がいます。 You (have) a brother. (正答〇〇名)
 (8) わたしは、ピアノをひきます。 I (play) the piano. (正答〇〇名)
 【is / am / are / have / play / like】

8 次の英文の疑問文と応答文を完成させなさい。

- (1) You are a new student.
 → (Are) (you) a new student? (正答28名)
 Yes, I (am). (正答〇〇名) / No, I (am) (not). (正答〇〇名)
- (2) He is a teacher.
 → (Is) (he) a teacher? (正答〇〇名)
 Yes, he (is). (正答〇〇名) / No, he (isn't). (正答〇〇名)
- (3) You like English.
 → (Do) (you) (like) English? (正答〇〇名)
 Yes, I (do). (正答〇〇名) / No, I (don't). (正答〇〇名)

9 次の英文を否定文に書きかえなさい。

- (1) I am Mike. → I (am) (not) Mike. (正答〇〇名)
 (2) She is a student. → She (isn't) a student. (正答〇〇名)
 (3) I speak French. → I (don't) (speak) French. (正答〇〇名)

②考察

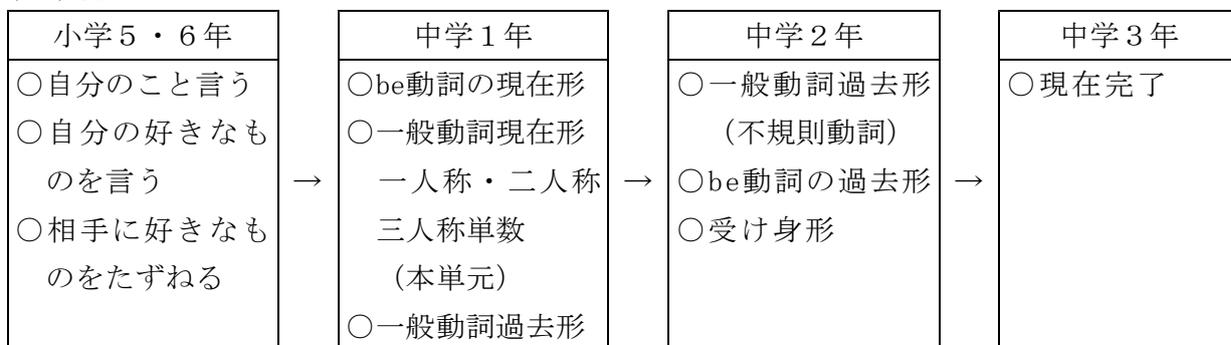
質問1・2については、小学校のときの英語活動がゲーム的要素を含んだ「聞くこと」、「話すこと」の活動を中心に行われていたため、文字に対しての苦手意識が強いことがわかる。普段の授業でも英文の構造は理解していても、音と文字が結びついていないために簡単な単語のスペリングを間違えてしまう生徒がいる。本単元では、音声から三人称現在形に気づかせて導入し、「ス(ズ)(イズ)」が「s(es)」になることに結びつけていく。そのため、基本となる「身近な動作を表す一般動詞」を確認をしながら三単現のs(es)の付け方を指導していきたい。とくに、「does」については「dose」にならないよう注意する必要がある。また、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4領域の言語活動をバランスよく組み入れ、生徒の興味を引き出すような効果的な活動も取り入れるなどして定着を図りたい。

be動詞と一般動詞の使い分けについては、質問7の結果から見るとほとんどの生徒が理解できている。質問7(7)の「have」は、「～を持っている」という意味で定着しているため、「～がいる」という表現に結びつかない生徒がいると思われる。よく使われる表現なので、意図的に例文に使用するなどして印象づけていきたい。質問8の結果から見ると、ほとんどの生徒がbe動詞の疑問文の構造を理解していることがわかる。一般動詞の疑問文になると、「do」が文頭にくることが定着していない生徒が増える。応答文では、Yesの答え方は理解しているが、Noの答え方で間違えてしまう生徒が多かった。これは、「not」の使い方を正しく理解していないためである。そのため、質問9の否定文の正答率も低い。既習の否定文をしっかりと復習し、「doesn't」へつなげていかなければならない。また、大文字と小文字や「b」と「d」の書き間違えなど初歩的なミスもあるため、常に声かけをして意識させていきたい。

本単元の舞台となっているロンドンには、2012年にオリンピックが開催されたことで有

名であるため、ほとんどの生徒が知っている。探偵小説「シャーロック・ホームズシリーズ」を知っている生徒は多いが、半数は作者である「コナン・ドイル」のことを知らないため、生徒がよく知っている日本の漫画「名探偵コナン」と「コナン・ドイル」との関係を興味深く読んでいけると考える。

(3) 系統



3 単元の目標

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・自分や相手以外の人のことを積極的に話したり、書いたりしようとする。

【外国語表現の能力】

- ・自分や相手以外の人を紹介したり、質問し応答したりすることができる。

【外国語理解の能力】

- ・シャーロック・ホームズと名探偵コナンとの関係について理解することができる。

【言語や文化についての知識・理解】

- ・三人称単数現在形の肯定文，疑問文と応答文，否定文についての知識を身につけている。
- ・ロンドンの地下鉄やシャーロック・ホームズについて理解することができる。

4 指導計画（8時間扱い 本時6／8）

【関心】 コミュニケーションへの関心・意欲・態度

【表現】 外国語表現の能力 【理解】 外国語理解の能力

【言語】 言語や文化についての知識・理解

学習内容	時数	指導上の留意点	評価の観点・評価方法
・三人称単数現在形の肯定文を理解し，運用する。	2	・三人称単数の人やものについて一般動詞で表現するときにs(es)がつくことに音声から気づかせる。	・三人称単数現在形を理解し，積極的に肯定文を言ったり，書いたりできる。 【関心】【表現】【言語】 (ワークシート・観察・発表)
・§1の本文を読み，内容を理解する。	1	・絵を理解の補助とし，読みとりのポイントを示して対話文の内容を読み取らせる。	・集中して英文を読み，ジュディの友人のマットが好きなものがわかる。 【関心】【理解】(観察・Q&A)
・三人称単数現在形の疑	1	・doの疑問文と対比させて，	・三人称単数現在形の疑問文

問文とその応答を理解し、運用する。		doesは、doにesがついたものだと言いつける。	とその応答文を理解し、積極的に第三者が「すること」について質問し、答えることができる。【関心】【表現】【言語】(観察・発表)
・ § 2の本文を読み、内容を理解する。	1	・ 絵を理解の補助とし、読みとりのポイントを示して対話文の内容を読み取らせる。	・ 集中して英文を読み、マットの言ったジョークがわかる。 【関心】【理解】(観察・Q&A)
・ 三人称単数現在形の否定文を理解し、運用する。	1 本時	・ don'tの否定文と対比させて、doesn'tの否定文を導入する。	・ 三人称単数現在形の否定文を理解し、積極的に第三者が「しないこと」について言ったり、書いたりできる。 【関心】【表現】【言語】(ワークシート・観察・発表)
・ § 3の本文を読み、内容を理解する。	1	・ 絵を理解の補助とし、読みとりのポイントを示して対話文の内容を読み取らせる。	・ 集中して英文を読み、シャーロック・ホームズについて理解し、名探偵コナンとの関係がわかる。 【関心】【理解】(観察・Q&A)
・ 本単元で学習した文を用いて、身近な人のことを紹介する英文を書く。	1	・ 身近な人が「すること」、「しないこと」を5文以上の英文で表現させる。	・ 間違いをおそれずに、意欲的に表現しようとする。 ・ 本単元で学習した文を用いて、身近な人のことについて5文以上の英文で書くことができる。 【関心】【表現】【言語】(観察・ワークシート)

5 本時の指導

(1) 目標

- ・ 間違いをおそれずに、積極的に英文を言ったり、書いたりしようとしている。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・ doesn'tの否定文を理解し、与えられた情報をもとに英文をつくることができる。

【外国語表現の能力】【言語や文化についての知識・理解】

(2) 座席 (一斉→班編制)

コミュニケーションへの関心・意欲・態度 (A)

- ① 間違いをおそれずに、意欲的に活動している。

- ② 授業のねらいを理解して、集中して取り組む。

言語や文化についての知識・理解 (B)

①be動詞，一般動詞の使い分けができる。

②一人称・二人称の一般動詞を使った疑問文や否定文を理解し，運用できる。

この2点ができる○ 1点ができる△ 2つともできない×

教卓

A△ B△	A○ B○		A△ B△	A○ B○	A△ B×	A○ B○	A○ B△	A△ B△
A△ B○	A○ B○		A○ B△	A○ B×	A○ B○	A△ B×	A○ B△	A○ B○
A○ B○	A△ B×		A○ B○	A○ B△	A○ B○	A○ B○	A○ B○	A△ B△
			A○ B○	A○ B△	A△ B△	A△ B△	A○ B○	A○ B○

(3) 展開

学習活動と内容	時配	教師の指導 (○) 留意点 (・) 評価 (※)	資料等
<p>1 ウォームアップ</p> <p>①英語であいさつする。</p> <p>②会話シートにより，ペアで会話を をする。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく，元気にあいさつをさせ，英語学習の心構えをもたせる。 ・相手の英語をしっかりと聞き，答えさせる。 <p>○机間指導により，個別に援助する。</p>	会話シート
<p>2 復習</p> <p>①Review Reading 本文 § 2 の配役読み (3回)</p> <p>②本文の内容のQ&Aを行う。</p> <p>T:Where is Yuki? S:She is at Baker Street Station. T:Does Sherlock Holmes live on Baker Street? S:No, he doesn't.</p>	8	<ul style="list-style-type: none"> ・Yuki, Matt, Judyの3役を割り振り，場面を意識して音読させる。 ・英問・英答を基本とするが，適宜，日本語を入れ，下位の生徒にも理解できるようにする。 <p>○前時の復習とともに三人称単数現在形の疑問文とその応答についての確認の場とする。</p>	教科書
<p>3 新しい言語材料を知る</p>	1 2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自分や相手以外の人が「しないこと」を表現しよう</div>	
<p>T:I like sports. I play tennis. Do you like sports, S1? S1:Yes, I do. I like sports. T:Oh, really? S1 likes sports. Do you play tennis, S1? S1:No, I don't. I don't play</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・自然な会話の流れの中で本時のTarget Sentenceを提示する。 ・一人称，三人称単数現在形の肯定文とdon'tの否定文を板書し，比較しやすくする。 	

tennis.

T: Oh, you don't play tennis.

S1 doesn't play tennis.

- ・「指示カード」を見て，三人称単数現在形の否定文を作り，口頭練習する。

[指示カード]

Mike
○play → Mike <u>plays</u> soccer.
soccer

She
×like → She <u>doesn't like</u> math.
math

4 発展させる。

- ・ Detective Game (探偵ゲーム) をする。

You're Sherlock Holmes.

Mr. Xを探せ!

教室内に隠された，Mr. Xに関する5枚の「指示カード」を探し出して解読し，英文（三人称単数現在形の肯定文・否定文）に直して，それが誰なのか当てる。

[指示カード]

① Mr. X ○have a sister	② Mr. X ×live with his family
③ Mr. X ×have ears	④ Mr. X ○love <i>doyayaki</i>
⑤ Mr. X ×like mice	

5 本時の学習内容をまとめる。

- 三人称単数現在形の否定文を板書し，doesn't + 動詞の原形になることを確認する。

- ・指示カードを用いて，テンポよく練習させる。(全体→個人)

- ・主語・動詞を入れ替えた指示カードを数枚用意し，練習させる。

- ※三人称単数現在形の否定文を正しく言うことができる。

20

- ・4～5人グループを作らせる。
- ・グループ内で，1人がボスとして残り，探偵たちが集めた情報をワークシートに記録させる。
- ・情報収集のあと，グループで協力して英文を完成させ，答えを見つけさせる。
- ・単なる遊びにならないように注意させる。
- ※意欲的にゲームに参加し，指示カードから正しい英文を作ることができる。

5

<p>• Detective Gameで完成した英文を発表し，Mr. Xを確認する。</p> <p>①Mr. X has a sister.</p> <p>②Mr. X doesn't live with his family.</p> <p>③Mr. X doesn't have ears.</p> <p>④Mr. X loves <i>dorayaki</i>.</p> <p>⑤Mr. X doesn't like mice.</p> <p>T: Who is Mr. X? S: He is Doraemon. T: That's right! You're good detectives.</p>	<p>○Mr. Xの正体を明かす。</p> <p>• グループを指名し，できた英文を大きな声で発表させる。</p> <p>• 発表された英文を黒板に書いて，それぞれのグループで完成した英文を確認させる。(全体で英文を言わせ，内容を確認する。)</p> <p>• 教師の「Who is Mr. X?」の質問に英語で答えさせ，正体を確認する。</p>	
--	---	--

(4) 板書計画

<p>Wednesday, September twenty-fourth Program6-3 三人称単数現在形の否定文 学習課題</p> <p>自分・相手以外の人「しないこと」を表現しよう</p> <p>I play baseball. → He plays baseball. 私は野球をします。 彼は野球をします。</p> <p>I <u>do not</u> play tennis. → He <u>does not</u> play tennis. (<u>don't</u>) (doesn't) 私はテニスをしません。 彼はテニスをしません。</p>	<p><u>You're Sherlock Holmes. Mr. Xを探せ!</u></p> <p>☆Mr. X is Doraemon .</p> <p>①Mr. X has a sister.</p> <p>②Mr. X <u>doesn't</u> live with his family.</p> <p>③Mr. X <u>doesn't</u> have ears.</p> <p>④Mr. X loves <i>dorayaki</i>.</p> <p>⑤Mr. X <u>doesn't</u> like mice.</p>
--	--